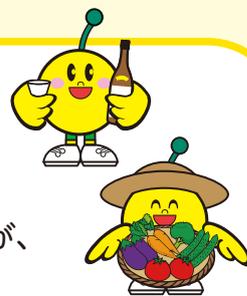


キビタンのわかる県政

ふくしまプライド。 海外へ輸出される 県産農産物の今を知ろう！



震災直後、大幅に落ち込んだ県産農産物の輸出量ですが、震災から11年たった今の状況を紹介します。

● 輸出状況

県産農産物の輸出状況は、令和3年度には、震災前と比較すると約2.8倍となり、過去最高の輸出量となりました。

福島県農産物の輸出量の推移（令和4年3月31日現在）



● 輸入規制の状況 ～福島県産食品の輸入規制をしている国・地域～

広い品目で輸入停止している国・地域 中国、香港、マカオ

一部の食品の輸入停止をしている国・地域 韓国、台湾

検査証明書の添付等により、食品の輸入を認めている国・地域
インドネシア、フランス領ポリネシア、EU、英国、アイスランド、ノルウェー、スイス、ロシア、リヒテンシュタイン

※農林水産省資料「諸外国・地域の規制措置」より抜粋し、福島県が作成

原発事故直後、本県産食品の輸入規制を行った国と地域は55ありましたが、令和3年9月にアメリカで輸入規制が撤廃され、41の国と地域で規制が撤廃されました。

また、令和4年2月には台湾で輸入規制が緩和されました。（令和4年4月末現在）

● 海外への販路拡大の取り組み

- 令和3年9月に輸入規制が撤廃されたアメリカ合衆国において、県産酒および県産農林水産物（福島牛、米、加工食品）の販路拡大を図るため、PRイベントやフェアを実施しました。
- 令和4年2月には、香港において震災後初となる福島牛の輸出、「天のつぶ」を使用したクラフトビールの製造・販売等のPRイベントを実施しました。
- その他、アラブ首長国連邦（UAE）へは、令和3年8月に福島の桃が震災後初めて輸出、令和4年2月にはあんぼ柿が商業ベースとしては初めて輸出され、シンガポールへは令和4年3月に福島牛が初めて輸出されるなど、ますます県産農産物の販路が拡大しています。

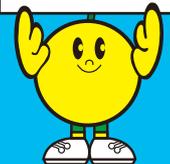


これからも、県産品の安全性について正確な情報を発信していくとともに、魅力やおいしさについてPRを行い、海外へのさらなる販路拡大を図っていきます。

問 県庁県産品振興戦略課 ☎024(521)7326 県庁農林企画課 ☎024(521)8041

広報ガイド

県の情報をテレビやラジオでチェック！



※番組は一部、放送曜日・時間が変更となることがあります。

テレビ

FTV

20:54～20:58 **キビタンGO!**
毎週水曜

12:00～14:00内 **サタふく「ふくしま調査隊」**
月1回程度 土曜

FCT

16:25～17:25内 **ゴジてれ×Sun! 「ふくしま未来通信」**
2か月に1回程度

KFB

19:56～20:00 **チャレンジふくしまナビ**
(再放送)毎週土曜 13:26～13:30
毎週金曜

17:55～18:00 **ウィークリー 県政トピックス**
毎週土曜

TUF

18:55～19:00 **ウィークリー 県政ニュース**
(再放送)毎週日曜 24:50～24:55
毎週土曜

ラジオ

r/c

12:30～12:45 **ふくしま チャレンジ通信**
毎月最終 火曜

ふくしまFM

17:30～17:35 **キビタンスマイル**
～ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま～
毎週月曜～金曜

広報誌のバックナンバーや番組の詳細などをご覧いただけます。

福島県 広報ガイド 検索

